

ワークシートのねらい

私たちは日頃、ペットボトル、カンなどを大量に消費しています。その正しい保存方法や飲む時の注意点、飲んだ後の利用などについて正しい理解を得るとともに、資源ゴミなどのリサイクル等を通して環境問題を児童一人ひとりが興味・関心を持つことによって環境問題とリサイクルの必要性に気づかせる。

●各ワークシートの学習のねらい

シート	シートタイトル	学年	使用単元	教科	ワークシートのねらい
①	いろいろなゴミ	3・4	ゴミを調べよう。 ゴミの収集の様子を調べよう。	社会	<ul style="list-style-type: none"> 学校や家で、どのような種類のゴミが出るのか調べ、資源再生物・有害ゴミ・不燃ゴミ・粗大ゴミに仕分けられることを知り、再利用について考え、家庭生活を工夫する。 自宅でペットボトルの一週間に出た量を調べてみる。
		5・6	環境を考え、家庭生活を工夫しよう。 不要品の活用や、ゴミの始末をしよう。	家庭科	
②	生まれ変わるゴミ	3・4	ゴミはどこへ…。 いろいろな種類のゴミがどのように処理されているのか調べよう。	社会	<ul style="list-style-type: none"> ゴミ処理の流れ ゴミ処理場からのリサイクル 自分でできるリサイクル
		5・6	不用になった物をいかそう。	家庭科	
③	3Rってなに？	5・6	不用になった物をいかそう。	家庭科	<ul style="list-style-type: none"> 3Rとは何か？ リサイクルできる物についているマークとその意味を調べる。 ゴミの分別の仕方を知る。
④	安全で安心な品物	3・4	上手な買い物をするために『買い物をするときに気をつけること』	社会	<ul style="list-style-type: none"> 食品の日付・品質や栄養表示と、賞味期限と消費期限の意味。 ペットボトルのどこにどのようなことが書いてあるか調べる。
		5・6	品物の買い方を考えよう。 買い方の工夫・手順	家庭科	
⑤	容器のとりあつかいかた	5・6	食材をそろえよう。 買う時の注意と買った後に気をつけること。	家庭科	<ul style="list-style-type: none"> ペットボトルの開栓前の保存場所。 ボトル缶のキャップを開ける時の注意点。
⑥	空っぽ容器のとりあつかいかた			総合学習	<ul style="list-style-type: none"> 容器の二次利用はやめる。(二次利用が危険な理由を考える)
⑦	ペットボトルをゴミに出す時	5・6	環境を考え、家庭生活を工夫しよう。	家庭科	<ul style="list-style-type: none"> ペットボトルの分別排出方法。 飲み終わったあとの容器の取り扱い方。
⑧	調べてみよう ゴミのいろいろ (わたしにできること)			総合学習	<ul style="list-style-type: none"> 各家庭で一週間どのようなゴミが出たか調べてみる。 どうすればゴミを減らせるか自分ができることを考えてみる。 自分の住む町のゴミ収集日を調べる。

解答・解説

1. いろいろなゴミ

■下の図は学校と家から出るゴミです。次の[]の中のゴミの種類を()に当てはめ、分類してみよう。



- 学校や家が出るゴミは他にどんなものがあるか調べてみよう。
ティッシュペーパーなどの紙くず、生鮮食品の入っていたトレイ、乾電池、ジュースの缶、宅配便などのダンボール、植木鉢、古くなった靴、古着、小さくなったクレヨン 等
- ペットボトル(清涼飲料水)の1週間に出了量を調べて、感じたこと、気づいたことを書き出してみよう。
生活を見つめ、問題を見つけようの観点から考えさせる。
調べる・わかる→できる→工夫するの流れから。

2. 生まれ変わるゴミ

- リサイクルで何に生まれかわるのか に書きこもう。
 - ・古新聞紙→ノート、トイレットペーパー
 - ・ペットボトル→衣類、タマゴパック、自動車の内装材
 - ・冷蔵庫・テレビ→鉄、銅、アルミなどを原料として再利用する
 - ・空き缶→スチール缶、鉄骨、鉄筋、アルミ缶、自動車部品など
- ゴミを少なくするくふうを考えてみよう。
 - ・必要なもの以外は買わない
 - ・使い捨てのものはなるべく買わない
 - ・買い物袋を持って行く
 - ・容器を繰り返し使用できる品物を選ぶ
 - ・食べ残さない
 - ・物は最後まで大切に使う 等

3. 3Rってなに？

- 上のことがらで家族で取り組んでいること、また自分でやっていることを調べてみよう。
また、これから自分ができそうなことを調べてみよう。
省略
- 次のマークは環境や資源を大切にするマークです。どんな意味があるか調べてみよう。
 - アルミ缶識別マーク→リサイクル法により、アルミ缶の分別収集が正しく行われるように材質を識別するマーク。
 - スチール缶識別マーク→リサイクル法により、スチール缶の分別収集が正しく行われるように材質を識別するマーク。
 - ペットボトル識別マーク→PETボトルの分別回収とリサイクルを進めるための識別マーク。
 - 飲料用紙製容器識別マーク→アルミなしの紙パックには、このマークをつけ、リサイクルの促進に取り組んでいます。
 - プラスチック識別マーク→プラスチック製容器包装の分別収集とリサイクルを進めるためのマーク。
 - 統一美化マーク→飲料容器の散乱防止、リサイクルの促進を目的に制定されました。
 - エコマーク→生活の中で環境を汚さない、環境を改善できる商品と認証されたもの。
 - グリーンマーク→古紙を再生利用した、雑誌、トイレットペーパー、学習帳などの製品についています。

4. 安全で安心な品物

- ペットボトルなどに書いてある賞味期限について正しいものはどれ？
 - ① キャップを開ける前に、表示された方法で保存した場合においしく飲める期限
 2. キャップを開けた後、冷蔵庫で保存できる期限
 3. キャップを開けた後、常温で保存できる期限
- ビンやカンはどこに、どのようなことが書いてあるか調べてみよう。
品物の名前、品質や容量、製造場所、栄養、成分表、原材料名、保存方法、製造会社、賞味期限 等
※缶詰の下のIT13はどこの製造所でつくられたのかの固有記号です。

5. 容器のとりあつかい

- 冷えた容器(ペットボトル、カン)をゲーム機やケータイと一緒に持ち歩かない。なぜ？
冷えた容器は表面が結露して水滴がつきやすいので水に弱い精密機器と一緒に持ち歩かない。
- 炭酸飲料水は直接、日の当たる場所には置かない。なぜ？
炭酸飲料は中に入っているガスの作用で容器が破裂する可能性があるので危険。また冷凍庫なども同様に危険。

6. 空っぽ容器のとりあつかい

- 水筒代わりにしてはいけないのはなぜ？
空気中の細菌や雑菌が入るから。
- 熱湯を入れてはいけないのはなぜ？
熱湯を入れると容器が変形してとても危険。ペットボトルを湯たんぽ代わりにしない。
- 薬品やよごれた水を入れてはいけないのはなぜ？
間違えて、他の人が飲んでしまうおそれがあるので入れてはいけない。
- ドライアイスを入れてはいけないのはなぜ？
容器が破裂して、その破片で大ケガをするという事故が起きている。

7. ペットボトルをゴミに出す時

- ペットボトルをゴミに出す方法を調べてみよう。
 1. 識別マークを見て材質を確認。
 2. キャップを外して、ラベルをはがす。
 3. 軽くすすいで、水を切っておく。
 4. ペットボトルを横につぶす。
- カンやボトルカンをゴミに出す方法を調べてみよう。
 1. 識別マークを見て、アルミ缶とスチール缶に分ける。
 2. 軽くすすいで、水を切っておく。
 3. アルミ缶は潰して出す。(スチール缶は潰さなくてもOK)
 4. 自分が住んでいる市町村のルールに従って、収集日に出す。
- 紙パックをゴミに出す方法を調べてみよう。
 1. 識別マークを見て材質を確認。
 2. 軽くすすいで、水を切っておく。
 3. ハサミなどを使って容器を開く。
 4. 乾燥させる。
 5. ヒモなどを利用してまとめる。

8. 調べてみようゴミのいろいろ(わたしにできること)

- 完成した上の表をみながら、どうすればゴミがへらせるのか、自分ができていることを考えてみよう。

基本的にはゴミを少なくする。例えば、

 - ① 必要ないものやゴミになるものを買ったり、貰ったりしない。
 - ② ゴミとして出すものを減らす。
 - ③ 再使用する。
 - ④ 再生資源にする(リサイクル)など。
- 自分が住んでいる市町村の種類別のゴミ収集日を調べてみよう。

省略

参考資料

●児童用として

[ホームページ]

社団法人 全国清涼飲料工業会「みんな一緒においしく、楽しく！」「ドリンクキッズ」
経済産業省資源エネルギー庁「ひらけ！エネルギーとびら」
PETボトルリサイクル推進協議会「PETキッズ」 他

[パンフレット]

社団法人 全国清涼飲料工業会「みんな一緒においしく、楽しく！」
環境省「こども環境白書2010」 他

●教師用として

[ホームページ]

全清飲／環境省／経済産業省／資源エネルギー庁／各清涼飲料水製造会社のCSR／PETボトルリサイクル推進協議会 他

[パンフレット]

社団法人 全国清涼飲料工業会「みんな一緒においしく、楽しく！」
環境省「こども環境白書2010」 他